

事業概要説明シート

事務事業名	生涯学習市民センター活動委員会事業		
事業開始年度	2007(H19)年度	担当部署	地域振興部 生涯学習課

根拠法令	決裁
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(市民と市が構成員となり、生涯学習市民センター活動委員会を設置。市は負担金を支出。)

目的 (何のために)	生涯学習市民センターにおいて、市民とセンター職員が連携・協力して地域の特色を活かした生涯学習事業の企画・立案・実施や交流の促進を行い、市民の生涯学習活動を推進する。
---------------	--

対象 (誰・何を対象に)	市民
-----------------	----

事業内容	<p>楠葉・蹉だ・御殿山・牧野・津田・菅原の各生涯学習市民センターに、市民とセンター職員で構成する活動委員会を平成19年度に設置し、平成20年度からは南部生涯学習市民センターにも活動委員会を設置している。活動委員会の構成は、市民からは①利用団体関係者、②地域活動に意欲のあるもの、③事業に関心あるものとし、センターから職員は2名としている。各センター地域の特色を生かした市民対象の学習事業及び文化事業を実施している。</p> <p>平成24年度 主な活動委員会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○楠葉 くずは寄席、夏休み工作教室、環境講座、男の料理教室など ○蹉だ 消しゴムはんこ、エコハンディモップづくり、初心者ウクレレ講習会など ○御殿山 御殿山フェスタ、健康講座、夏休みこども企画陶芸体験など ○牧野 名画シアター、赤ちゃんとお母さんのためのふれあい体操、男の手料理など ○津田 里山散策、つだ南光亭、つだ寺子屋ミュージカシリーズなど ○菅原 菅原陶芸館、子育て井戸端会議、双子の会、うつ病情報交流会など ○南部 子育てルーム、すたたんライブコンサート、陶芸講座、芸術・芸能アラカルトなど
------	---

類似事業	
------	--

事業の必要性	市民と連携・協力して事業の企画・立案・実施に取り組むことで、市民の自主的な活動を助長しまちづくりに繋げていくとともに、事業への参加者を増やしていくことで、多くの市民に対し学びのきっかけ作りを進めていく。
--------	---

コ ス ト		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算			
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費		
正職員	1.76	人	14,238	千円	2.33	人	18,640	千円	
	再任用職員	1.65	人	5,693	千円	0.70	人	2,430	千円
	非常勤職員等	3.22	人	7,491	千円	3.59	人	8,602	千円
人件費計(A)	27,422 千円		29,672 千円		29,285 千円				
直接経費(B)	1,400 千円		1,400 千円		1,400 千円				
総事業費(A+B)	28,822 千円		31,072 千円		30,685 千円				

財源内訳		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
		千円	円	千円	円	千円	円
国庫支出金	0	円		円		円	
府支出金	0	円		円		円	
受益者負担(使用料等)	0	千円		千円		千円	
その他	0	円		円		円	
一般財源	28,822	千円	31,072	千円	30,685	千円	

平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容	金 額
	生涯学習市民センター活動委員会負担金(各200千円×7センター)	1,400 千円
		千円
		千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10502370006

事務事業名	生涯学習市民センター活動委員会事業		
事業開始年度	2007(H19)年度	担当部署	地域振興部 生涯学習課

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	① 活動委員会事業の参加者数	人	28,133	28,477	28,800
②					
③					

単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費 / 参加者数	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	②	円	1,024	1,091	1,065
③					

成果目標 (目標とする成果)	活動委員会事業の参加者数の増加 市民の生涯学習の推進				
-------------------	-------------------------------	--	--	--	--

比較参考値 (他自治体での事業の例など)					
-------------------------	--	--	--	--	--

特記事項	平成18年10月に生涯学習を総合的に推進するため、生涯学習推進体制の再編を行い、教育委員会社会教育部で実施していた事業を市長部局生涯学習課で実施することになった。再編前に実施していたセンター(旧公民館)の主催事業を見直し、平成19年度以降、市民との連携による活動委員会事業として実施している。				
------	--	--	--	--	--

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策(平成24年度)	現状のまま継続	事業内容を検証しつつ、引き続き市民と連携して各種事業の企画・実施に取り組む。
--	---------	--

一次評価結果(平成24年度)	・事務事業番号10502370004生涯学習市民センター学習支援事業の見直しに合わせた対応が必要では				
----------------	--	--	--	--	--

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	平成23年2月に、生涯学習推進体制の再編の検証を行ったが、多様な市民による事業(活動委員会事業)については、枚方市生涯学習推進審議会からの答申でも一定の成果があったとされており、今後も引き続き市民と連携して各種事業の企画・実施に取り組む。
----------------------------------	---------	---